



○東海北陸セミナーテーマ

子どもの生きづらさを受け止め、共に生きる自治的集団を育てよう

○東海北陸セミナーとは、

全国生活指導研究協議会（全生研）の東海北陸支部6県（愛知、岐阜、三重、富山、石川、福井）が、年に1度集まって学習する会です。他県の参加者と交流したり、実践分析を通して自分の悩み解決のヒントを得たりするなど、充実した時間になること間違いなしです。現役の教員はもちろん、学生、退職者、大学職員など、色々な方が参加します。同僚、お友達をお誘い合わせの上ご参加ください。お待ちしております。

○会場

広見地区センター(ゆとりピア) 2階
 (〒509-0214 岐阜県可児市広見7丁目77-77)
 名鉄「新可児駅」、JR「可児駅」より徒歩 15分。車で5分。駐車場有。
 周辺地図は2ページ目をご参照ください。

○参加費

2日間参加：1,500円 1日目のみ：1,000円 2日目のみ：500円
 パックプラン（2日間参加+岐生研が予約したルートインホテル（朝食+大浴場付き）：10,000円！
 ※ただし、パックプランは先着20名までです。

○セミナー1日目：1月11日（土）

12:30～	受付	
13:00～	開会行事（岐阜支部） ☎️ Online	
13:20-14:20	理論学習会 ☎️ Online 講師：足立 淳（朝日大学准教授） 「我が校の伝統」を捉えなおすー教師として思考停止に追い込まれないためにー	学校現場で「〇〇は本校の伝統です」という言葉を耳にしたことはないでしょうか。そもそも「伝統」とは何を指しているのでしょうか。伝統を深掘りします。
14:30-16:00	実践講座 ☎️ Online 講師：笠原 昭男（全生研常任委員） 「サクラ・サク」～「どうせ俺が悪いんだろ」からの出発～	子どもの権利条約に触れながら、「サクラ・サク」に登場する重い課題を抱えた翔太の指導を中心とした講座。
分科会会場に移動・休憩		
分科会（レポート分析）・入門講座		
分科会名：レポーター		「レポート名」：概要
①	入門講座 学習室4	講師：藤井啓之 全生研、生活指導とは何？が分かる初めての方向けの講座
②	低学年： 鈴木正美（石川） 学習室3	「君たちの世界を知りたい」： 久々の特別支援学級担任。実践者はなんとか子どもたちの見ている世界を知りたいと願っている。
③	中学年： 荒井ゆめ（富山） 学習室1	「排除しない学級集団を目指して」： なかなか学級集団に入れないまさひでを中心としたレポート。まさひでに対する周囲の偏った見方を変えたいと願い取り組んできた。
④	高学年： 向島沢寿（愛知） 学習室2	「やりたいことを表現する方法を見つけた子たち」： 「6年生だから、卒業する前に楽しいことをいっぱいしよう」と、教師提案。クラスの中で傍観者の立ち位置だった子どもたちが立ち上がる。
⑤	中学校： 鶴飼雄介（岐阜） 研修室	「タケシの苦悩 みなさんならどうされますか？」： 狭い村社会に生きる子どもたち。子どもの言葉を借りると「黒歴史」があると仲間づくりに苦勞する。小学校時代にいじめを受けていたタケシが横のつながりをつくるためにはどうすればよいか。
19:00 -	有志で夕食&交流会 会場：ホニホニ（費用は5000円程度）	

○セミナー2日目：1月12日（日）

8:30～	受付（2日目のみ参加者対象）	
9:00-11:30	分科会名：レポーター	「レポート名」：概要
	全体学習会： Online 赤木 久光（岐阜）	「『赤木先生いる?』～通級指導教室に通う子どもと教師の物語」： ゲームの世界を取り入れることで、ゆうきが主体的に通級の学習に取り組むようになった通級指導教室での実践
11:30～	閉会行事 Online	
12:00	解散	

○申込方法：

①（会員向け）

各支部の担当者が集約して現地事務局（土井）へ送信する。
申込先:novel_6325@yahoo.co.jp

②（個人向け）右の申込リンクから申し込む。

※支部で申込んだ場合、個人で申し込む必要はありません。

個人向け申込リンク



https://docs.google.com/forms/d/19pfsEUXu5Q_LRdBkpvWLCnfackWmSMVMKdumzHSGOtw/edit

↑
Google forms に移動します。

○東海北陸セミナー会場（広見地区センター：ゆとりピア）周辺地図



申込締切：

ルートイン宿泊または夕食会に参加される方 12月25日（水）
ルートインに宿泊せず、セミナーのみに参加される方の締切はありません。当日参加も大歓迎です。職場の同僚、友人をお誘い合わせの上ご参加ください！